

平成 年 月 日

## 平成17年度 教育研究業績書

氏名 前田 泰宏

最終学歴	関西学院大学大学院文学研究科博士課程前期課程（1979年3月）
取得学位	文学修士
所属学会	日本心理臨床学会、日本心理学会、日本精神分析学会、日本行動療法学会、日本家族療法学会、日本トラウマティック・ストレス学会、日本ブリーフサイコセラピー学会
現在の専門分野	臨床心理学、心理療法
研究課題	心理療法（ブリーフセラピー、折衷と統合）、不安と抑うつの臨床心理学的研究

### 【研究上の特記事項】

---

---

---

### 【教育上の特記事項】

---

---

---

### 【社会的活動】

大阪府臨床心理士会理事（2002年度から）

ブリーフセラピー・ネットワークジャパン理事（1998年度から）

高の原カルチャーサロン講演1回

2005年度大阪府臨床心理士会総会における分科会（医療関係）の企画担当

### 【学内活動】（学内職歴を含む）

全学教務委員会委員、学生相談員、セクシャルハラスメント相談員

学生相談室運営委員会委員、広報委員

---

---

---

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)  心理臨床の基礎学と折衷（仮題）  本年度出版予定 3 4 5	編著		ナカニシヤ出版	心理臨床実践に必要な基礎学と折衷的心理療法についての理論的・実践的検討。共編と序章と折衷的心理療法に関する章を執筆担当。
(学術論文)  1 2 3 4 5				
(学会発表)  自主シンポ「基礎学から臨床学へ—より良い心理学的相談援助に向けて：その4」  2 3 4 5	単	2005年9月	日本心理臨床学会 第24回大会	心理療法の共通要因アプローチの立場から、より良い相談援助に向けての提言を行った。
(その他)  パーソナリティ障害と“性差”  2 3 4 5	単	2005年3月	奈良大学社会学部 おおさかシティカラッジおもしろ文化講座	パーソナリティ障害と性差との関連について論じた。